

区分	卦(か)	卦 爻 の 本 文
38	火澤睽	睽は、小事に吉なり。
	初爻	悔亡ぶ。馬を喪うも逐うことなかれ。おのずから復る。 悪人を見るも咎なし。
	二爻	主に巷に遇う。咎なし。
	三爻	輿の曳かるるを見る。その牛掣めらる。その人天られ 且つ劓らる。初めなくして終りあり。
	四爻	睽きて孤なり。元夫に遇い、こもごも孚あり。萬けれども 咎なし。
	五爻	悔亡ぶ。厥の宗膚を噬む。往くも何の咎かあらん。
六爻	睽きて孤なり。豕の塗を負うを見、鬼を一車に載す。先に はこれが孤を張り、後にはこれが孤を説く。寇するにあら ず婚媾せんとす。往きて雨に遇えば吉なり。	

※書き下し文は、易経(上)(下)～高田 真治、後藤 基巳訳(岩波文庫)を参考にしています。